

教育じずくいし

未来を見つめて
雫石高校創立70周年記念式典 開催



10月27日(土)、雫石高校創立70周年を記念した式典が、同校第一体育館にて行われました。

小原由紀校長は70年の歴史を振り返り、地域のみなさんへ感謝を述べるとともに「自らの手で新しい伝統を作っていくことは本校生徒の責務であり、そのことは将来の力となる」と、新たな未来へ歩みを進める生徒へ激励の言葉を送りました。生徒代表の言葉では生徒会長の石田渉さん(2年)が「伝統を礎とし、これからの学校生活をさらに充実させ、新たな歴史を築いていきたい」と決意を新たにしました。式典後は、岩手を中心に活動するタレント ふじボンさんによる講演、町観光大使でソプラノ歌手の田中美沙季さんによる歌の披露なども行われました。

〔 CONTENTS 〕

- ★できごと紹介(10月のトピックス) 2
- ★特集 3
- ★生涯学習情報 4
- ★教育行政・学校情報 5・6
- ★スポーツ情報 7・8
- ★お知らせ掲示板 9
- ★対談・編集担当「K」の小部屋 10

10/16 前教育長の吉川健次さんが
文部科学大臣表彰「地方教育行政功労者
表彰」の受賞を報告



受賞を報告した吉川前教育長（左から2番目）

前教育長の吉川健次さんが、長年の地方教育行政における功労が高く評価され、文部科学大臣が表彰する「地方教育行政功労者表彰」を受賞しました。

表彰式は、10月12日（金）に文部科学省講堂で開催され、吉川さんは10月16日（火）に町役場を訪問し、受賞の報告を行いました。

吉川さんは昭和44年4月から教諭として勤務を開始され、平成23年3月1日に本町の教育長を拝命、今年5月末に退職されるまで教育行政の発展に多大な貢献をされました。

10/17 雫石高校郷土芸能委員会
県高文祭 郷土芸能発表会で優秀賞



表敬訪問に訪れた郷土芸能委員会のみなさん

雫石高校の郷土芸能委員会が、10月13日（土）に北上市さくらホールで開催された第41回岩手県高等学校総合文化祭の郷土芸能発表会にて、優秀賞第一席を受賞しました。郷土芸能委員会6名は10月17日（水）に町役場を訪れ、受賞の報告を行いました。

委員長の近江^{おうみえが}萌花さん（3年）は「全国大会に向けて頑張ります。これからもご指導ご鞭撻をお願いします。」と来年行われる全国大会への意気込みを述べました。

全国大会の第43回全国高等学校総合文化祭 郷土芸能部門は、平成31年7月30日（火）～8月1日（木）に、佐賀県武雄市の武雄市文化会館にて開催予定です。

10/18 高山和也さんと吉田俊吾さんが
「はばたき賞」を受賞



吉田さん（左）、高山さん

U21デフバスケットボール世界選手権に、日本代表選手として最年少で出場し、銀メダルを獲得した高山和也さん（雫石中3年）と、全国高総体力ヌー競技C-1の200mで優勝、また第73回国体力ヌー競技C-1の200mでは昨年の国体に続き2連覇、500mで優勝の2冠を果たした吉田俊吾さん（不來方高3年、雫石中出身）が、平成30年度第1回岩手県はばたき賞の受賞者に選ばれ、表彰式が県庁で行われました。

このはばたき賞は、県教育委員会がスポーツや文化など他の模範となる行為や活動を行った児童生徒を表彰するものです。表彰式では表彰状と、明るくたくましく世界へはばたいほしいという願いが込められた南部鉄器のトロフィーが贈られ、吉田さんは受賞者を代表して「名誉ある賞をいただき、ありがとうございます。受賞を励みに、高みを目指して努力していきます。」と誓いのあいさつを述べました。

10/25 社会教育の振興に貢献
舩澤茂さん・目時美帆子さんが
東北地区社会教育委員表彰受賞



目時美帆子さん（左）、舩澤茂さん

第60回全国社会教育研究大会青森大会において町社会教育委員の舩澤茂さん、目時美帆子さんが東北地区社会教育委員連絡協議会表彰を受賞しました。

この表彰は、多年に渡り社会教育の振興に尽くし、功績が顕著な方や規範となる業績があった方を表彰するものです。お二人は平成19年から11年間にわたり町社会教育委員を務め、町の社会教育の振興と発展に多大な貢献をされています。

特集

平成30年度雫石町教育振興運動の取り組み

12月1日開催！

平成30年度雫石町教育振興運動実践交流会

実践交流会は、雫石町の子どもたちが健やかに成長できるよう地域ぐるみで教育振興運動を推進するため、児童生徒・学校・家庭・地域・行政が連携し、子どもの教育環境を考える場として毎年この時期に開催しています。町民のみなさんと雫石の教育を考える1日にしましょう。

日時 12月1日(土) 9:00～12:00 (受付8:30～)

場所 中央公民館野菊ホール

内容 ★平成30年度雫石町教育委員会表彰式

★メディア標語コンクール表彰式

★実践報告

町の共通課題「情報メディアとの上手な付き合い方」「読書大好き雫石っ子」への取り組みや、学校独自の課題への取り組みについて発表します。

★講演会 演題「チャレンジする子どもを育てるために」

【講師】一般社団法人 日本野球機構 審判技術員 平林 岳 氏

昨年度の実践交流会の様子



【実践報告】伝統芸能の伝承活動の成果を披露（旧上長山小）



【講演会】人は必ず成長！～才能は有限、努力は無限～



★講師プロフィール★

1966年兵庫県生まれ。千葉県立柏高等学校、國學院大学で野球部に所属し、プロ野球審判員となり、日本人として初めてメジャーリーグの試合をジャッジしました。2012年からは、日本野球機構の審判技術員として活躍されています。

ノーゲームデーへの取り組み

☆第2回ノーゲームデー

11月21日(水)

町教育振興運動推進協議会では、町の共通課題「情報メディアとの上手な付き合い方」への取り組みの一環として、「ノーゲームデー」を実施しています。テレビ・ゲーム・スマートフォンなどの使用時間の心身への影響などについて、家族みんなで考える機会にしましょう。

*この日は、雫石町内全ての児童・生徒のみなさんは、ゲームをしないで過ごしてみましょう！

ノーゲームデーのねらい

①自分のやるべきことは何か考えて、有意義に過ごす日にします。家族でも話し合しましょう。

*外遊び、読書、勉強、お手伝い、一家団らん、早寝など

②普段からゲーム時間が多い人は、この日だけゲームを我慢するのではなく、自分の生活をふり返り、生活リズムをつくっていくきっかけにしましょう。



★第1回ノーゲームデーを、6月26日(火)に実施しました。

結果 小学校95.6% 中学校95.1% 高等学校74%

★第2回ノーゲームデーは、第1回の結果を上回れるように、100%をめざして取り組みましょう。

今月の一冊・イベント情報

— 栗石町立図書館 —

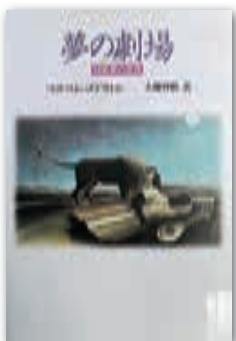
【HPアドレス】 <http://www.town.shizukuishi.iwate.jp/docs/2015112300014/> 【電話】 019-692-5959

読書の壺 今月のこの一冊

『夢の劇場—明晰夢の世界』

マルコム・ゴドウィン 著（青土社）

この本には「^{めいせきむ}明晰夢」という言葉が出てきます。明晰夢とは、自分が夢を見ているということを自覚している状態のことで、そこに至ると、夢を自分自身で自由に操作できるといいます。そして現実の体験と夢の中での体験は、心に及ぼす影響までほぼ同じだと著者は言います。瞑想修行にも通じる、不思議な夢の取り扱い説明書です。



お知らせ（図書館の利用について）

【開館時間】 9:00～17:00
（水・金曜日は18:00まで）

【11・12月の図書館休館日】

毎週月曜日

※ただし、12月24日は祝日開館し、25日に休館します。

聞いて楽しいおはなし会

乳幼児対象 たんぽぽおはなし会

テーマ「おいしいあき」

日 11月15日（木） 10:30～11:30 場 中央公民館
えほんの読み聞かせ、紙芝居、工作など。お楽しみに♪

幼児・小学生対象 しずくいしおはなし会

日 11月24日（土） 11:00～11:30 場 町立図書館
絵本の読み聞かせなどを行います。お楽しみに！
12月は8日（土） 14:00～14:30と
22日（土） 11:00～11:30です。

乳幼児対象 つどいの広場「たんぽぽおはなし会」

絵本の読み聞かせなど、あそびにきてね♪

日 11月30日（金） 10:30～11:00 場 健康センター

企画展「警察小説特集」

警察を舞台にした小説には、ミステリーあり、エンターテインメントあり、人情劇ありで様々な要素がつまっています。そんな警察小説を展示・貸し出しします。

期間 11月30日（金）まで

問合せ

図書館（692-5959）

QRコードでHPへ簡単アクセス！



10/7

みんなで奏でるハーモニー 第2回吹奏楽教室発表会 開催



町中央公民館野菊ホールで生涯学習事業「栗石町吹奏楽教室」による第2回発表会が開催されました。

第1部は、「シング・シング・シング」や、ソプラノ歌手であり町観光大使の田中美沙季さんとのコラボレーションで「サウンド オブ ミュージック」などが披露されました。第2部では、「銀河鉄道999」「宇宙戦艦ヤマト」といったアニメソングメドレーに始まり、「日本の愛唱歌集」「美空ひばりメドレー」などの日本の名曲も披露されました。



教育委員会定例会リポート (9・10月)

—— 9月定例会 質疑応答編 ——

9月の定例会では、閉校した小学校の歴史的物品の校長室への集約及び保管、オリンピック金メダリスト・ポプ選手の講演会の概要、今年度の不登校児童生徒の現状と対応策などについて話し合われました。

—— 10月定例会 議案編 ——

以下の案件が可決されました。

1. 雫石高等学校文化交流事業費補助金交付要綱の一部改正に関し議決を求めることについて
2. 雫石町教育委員会表彰者の決定に関し議決を求めることについて

教育委員会議は、非公開事案以外は傍聴できます。【問い合わせ】学校教育課 (692-6412)

10/10 雫石町授業実践研究会が実施されました



御所小4年生「こんぎつねを読んで考えたことを話し合おう」

町内外の教職員などが参加し、授業力の向上を目的とする雫石町授業実践研究会が雫石小学校と御所小学校で実施されました。

雫石小では、研究主題を「自分や友達の考えを大切にし、進んで学ぶ子どもの育成」として算数の授業が行われ、御所小では研究主題を「自分の考えをもち、進んで学ぶ子どもの育成」として国語の授業が行われました。児童は自分の考えをまとめ、しっかり伝えながらも、友達の意見を聞くことで、新たな発見に気づく学びの様子が見られました。授業後には、参加した教職員による研究会が開催され、授業力の向上に向けて、熱心な協議が行われました。

10/13 煌～努力の結晶～ 雫中祭



心のこもった合唱を披露

雫石中学校の文化祭「雫中祭」が「煌～努力の結晶～」のスローガンのもと、野菊ホールで盛大に行われました。午前中は、各学級による合唱発表が行われ、生徒たちは心のこもった合唱を発表し、参加者に大きな感動を与えました。午後は、吹奏楽部によるコンサート、応援団・チアリーダー・吹奏楽部による応援が披露され、日ごろの練習の成果をおおいに発揮しました。ロビーには美術部、家庭科部の作品も展示され、雫中生の文化の集大成にふさわしい1日となりました。

10/27 思いを込めて学習の成果を発表 町内小学校で学習発表会 開催



【雫石小】
6年生の劇「ペロ出しチョンマ」



【七ツ森小】
5・6年生による「金管バンド演奏」



【西山小】
全校合唱「西山小学校歌」



【御明神小】
6年生の劇「未来へつなぐ～学校林物語～」



【御所小】
5・6年生による堰賛太鼓

町内5小学校で学習発表会が開催されました。児童は各々のスローガンのもと、学校での学習を基に、一生懸命練習してきた劇や合唱などを披露しました。中には伝統の踊りや演奏、歴史を劇で演じるなど、児童が地域を感じ、考えて発表するプログラムもありました。どの小学校も、気持ちのこもった発表で来場者へたくさんの感動を届けました。

シリーズ「輝」
No.161

創立70周年を迎えて

雫石高等学校 教諭 亀山 純史

本校は昭和23年に盛岡第一高等学校夜間定時制雫石分校として開校し、その後、昭和43年に現在の雫石高等学校として独立いたしました。開校当時は9学級でスタート、昭和60年には19学級になり、平成元年には国際教養科が新設されるなど、地域社会の教育に大きく貢献してまいりました。近年は生徒数の減少に伴い、今年度は、生徒数93名で活動を行っています。

そのような状況の中、今年度は創立70周年の節目の年となり、各分野で生徒たちは活躍しております。県高校総合体育大会においては、プログラム図案最優秀賞に蹴鞠森愛(3年)が輝きました。ボート競技では、横手拓夢・石田雄人(ともに3年)ペアが、男子ダブルスカルにおいて第1位。男子シングルスカルでは、伊藤広樹(3年)が、同じく第1位。その結果、男子総合優勝(初優勝)を果たすとともに、東海インターハイ及び東北大会への出場を決めました。また、県高校総合文化祭郷土芸能発表会では、郷土芸能委員会が優秀賞第一席を獲得し、来年度の全国高校総合文化祭佐賀大会への出場を決めました。

生徒たちの活躍には目を見張るものがあり、校訓である「点滴穿石」の如く、毎日の努力の積み重ねによって、非常に大きな教育活動を生徒たちは成し遂げております。

そして、10月27日(土)には、創立70周年記念式典が行われました。式典後には、タレントのふじポンさんをお呼びして記念講演会が行われ、生徒、教職員ともに、これからの雫石高校のますますの発展を祈念し、気持ちを新たにしましたところ です。

結びに、今後とも地域の皆様 に愛され、地域を支える雫石高校を目指してまいりますので、ご指導ご支援よろしくお願 いたします。



《創立70周年記念式典》
生徒代表の言葉



《創立70周年記念式典》校歌斉唱

子どもたちの力作を紹介します しずくいしギャラリー

—本人(○)と先生(◆)からのコメント—



1年2組 美術選択者のみなさん 「モザイクアート」

○モザイクアートをやる前は、大変そうと思っている人が多かったけど、完成させたら「すごい」や「見える!」などの声がありました。みんなで完成させることができてよかったです。

◆共同制作という課題で、つまようじを使ったモザイクアートを制作しました。

1枚のスタイロフォーム板を6つに分割し、6人でそれぞれ1,300本以上のつまようじを差し込んで作りました。

1作品あたり8,000本ほどのつまようじをひたすら土台に挿していく作業は精神的な疲労が大きく、期限内に完成するだろうかと当初は心配になりましたが、生徒たちは予想以上にガッツがあり、結果2つも作品ができあがりました。完成した時はささやかな喜びや驚きの声があがりました。



3年 数学活用選択者のみなさん 「数学活用 ユニット折り紙・紋きり」

○私たち数学活用選択者3名は、授業の一環として、「ユニット折り紙」と「紋きり」に取り組んできました。完成した作品は、西根保育所に寄贈してまいりました。受け取っていただいた園児や職員の皆さんから大変喜んでいただきました。園児たちには楽しく遊んでもらい、大きくなったら、もつと難しい「ユニット折り紙」に挑戦してほしいと思います。

◆3学年の数学活用選択者は3名で、面白さと楽しさを感じながら数学の力を身につけられるように、授業を展開しています。

今年度も多面体のテーマで「ユニット折り紙」、身の回りの図形として「紋きり」に取り組み、文化祭で展示を行いました。

みんなでレクリエーションスポーツ！

今月は「ウォークラリー」

冷たい風が吹きつける季節になってきましたが、日中は暖かい日差しを受け、散歩など十分に楽しめる時期。今回は、学校のレクリエーションや行政区での世代間交流の一つとして楽しめるウォークラリーのご紹介です。

どうやって遊ぶの？

- ①参加者人数に応じて適当な人数のグループを作り、各グループを3分くらいの間隔でスタートさせます。
- ②参加者は、地図を頼りに全チェックポイントを探し当て、それぞれの問題に答えます。
- ③スタートからゴールまでの所要時間と答えの正解数で順位を決定します。

事前の準備

- ①主催する側が建造物や遺跡などの物を活かしたチェックポイントを数か所決め、その物にちなんだクイズを考えます。(例…施設の名前など)
- ②主催する側で、スタートとゴール地点が同じになるように地図と各チェックポイントの問題集を作成します。

町営体育館でウォークラリーの地図の作り方や問題を作るポイントなどをレクチャーします。担当の新里までお気軽にご相談ください。



10/24 「復興ありがとうホストタウン」事業 ハイน์リッヒ・ポポフ選手講演会

中央公民館野菊ホールを会場として、パラリンピック競技のロンドン大会、リオデジャネイロ大会で金メダルを獲得したハイน์リッヒ・ポポフ選手の講演会が開催（通訳：町国際交流協会会員 鷲津さん）され、町内の小学5、6年生及び中学生、山田町の高校生が参加しました。この講演会は、東京オリンピック・パラリンピック競技会における町民の大会機運醸成並びに障がい者（スポーツ）への理解力向上を図るために実施されたものです。

ハイน์リッヒ・ポポフ選手からは、「立ち止まらない勇気の大切さ」をテーマにお話がありました。人生を前向きに生きるために「もし手や足を失ったとしても情熱を忘れず、前向きに生きること」、「現在の自分の状況を正面から受け止め、自分に正直な判断・行動をすることが成功に繋がること」、「それぞれの個性を大切にしながら、人生の目標を決め、それに向かっていくこと」を大切にしてほしいというお話がありました。

講演後には、義足の交換体験や質問コーナー、ハイน์リッヒ・ポポフ選手とのハイタッチが行われました。質問コーナーでは、子どもたちからの「日本食では何が好物ですか？」といった質問に気さくに答え、交流を深めていました。



日常生活用義足からスポーツ用義足への交換体験



子どもたちをハイタッチで見送るポポフ選手

10/14 町民ハイキングを行いました

10月14日(日)、宮古市の姉吉キャンプ場から
とどが 崎灯台を目指して歩きました。

今年は天気にも恵まれ、右手に海を眺めながら
およそ4kmの林道を1時間半かけて歩き、目的
地へたどり着きました。

その後、広大な太平洋を望む絶景のもと昼食を
とり、疲れを癒しました。

10/20～21 雫石よしやれチームが全国大会で優勝

花巻市石鳥谷町で開催された「第15回ジョイフルス
ローピッチソフトボール大会混成の部」で、雫石よし
やれチームが見事優勝しました。

雫石よしやれチームは、1回戦埼玉県の「アン・グレ」
に2対1で競り勝ち、続く準決勝は、千葉県の「スパー
クス」に9対2で勝利。決勝戦は、同じく千葉県の「な
かま」に15対1でどちらも快勝し、第12回、第13回に続
き頂点を極めました。

報告**各種スポーツ大会結果 (※敬称略)****第47回町スポーツ少年団秋季野球大会**

【メインの部】9月29日(土) 鶯宿運動場

優 勝:雫石ダイナミックス

準優勝:御所ブルーサンダース

【育成の部】10月13日(土) 鶯宿運動場

優 勝:雫石ダイナミックス

準優勝:御所ブルーサンダース

第33回岩手県中学校駅伝競走大会《10月5日:花巻市日居城野運動公園陸上競技場》

【男子】5位(若林、細川、天瀬、高橋、戸塚、新里)

【女子】4位(川村、佐々木、宮林、鈴木、小田)

岩手県中学校新人大会(前期)結果《10月20～21日:県営運動公園陸上競技場》**☆ソフトボール**

1回戦敗退 0ー7 西南・東和中合同(滝沢中と合同)

☆陸上(6位までを掲載)**【男子】**

1年1500m 4位 下川原 航太

共通3000m 5位 天瀬 海斗

1年100mH 5位 川崎 卓磨

共通走幅跳 6位 川崎 卓磨

【女子】

1年1500m 6位 白木 美樹

共通100mH 2位 古川 莉子



※後期は11月3～4日、17～18日に行われます。

案内**町内で行われる各種スポーツ大会**

日 程		大会名	場 所
11月	18日(日)	町内継走大会	町営陸上競技場
	25日(日)	町民ゲートボール大会	町営ゲートボール場
12月	2日(日)	町行政区対抗卓球大会 兼 町卓球選手権大会	町営体育館

心豊かに暮らせるまちへ... お知らせ掲示板

募 集

お知らせ

イベント

就学援助制度（入学前支給）について

町教育委員会では、平成31年4月に小・中学校に入学予定のお子さんがあるご家庭で、就学援助の対象となる方に、新入学児童生徒学用品費等（入学準備に必要な費用）を入学前に支給します。

提出書類 申請書は町 HP からダウンロードできます。
必要事項を記入の上、添付書類を添えて学校教育課までご提出ください。

提出期限 12月21日（金）

問合せ 学校教育課（692-6412）

第61回雫石町無形文化財芸能祭



今年度も、町指定無形民俗文化財をはじめとする民俗芸能を披露します。雫石町に伝承されてきた民俗芸能をご堪能ください！

日 時 11月23日（金・祝）

【午前の部】 8:30開場 9:00開演

【午後の部】 13:00開演（15:25終演予定）

場 所 中央公民館 野菊ホール

内 容 神楽や雫石よしゅれ、さんさ踊りなど、計30演目を13団体で演じます。

出演団体（順不同）

雫石地区〈謡・御祝・お鑄銭坂・よしゅれ〉、山祇神楽保存会、大村地区子ども会、雫石高等学校郷土芸能委員会、西根念仏剣舞保存会、上長山無形文化財振興会、安庭民踊省一会、黒沢保存会、天瀬さんさ伝承会、雫石よしゅれ保存会、雫石神楽保存会、上町さんさ太鼓伝承会、雫石郷土芸能伝承活動細川会

大人のためのおはなし会

大人のためのちょっといいひとときです。今年はどうなおはなしが語られるのでしょうか？語り、ストーリーテリング・朗読など、おはなしを語ることに興味がある方、お聞きになりたい方はぜひご参加ください。

日 時 12月1日（土）13:00～16:00

場 所 中央公民館 2階 懇話室

対 象 一般の方（語り手と観覧者を募集します。）

参加費 無料

申 込 11月24日（土）までに
町立図書館へ（☎692-5959）



第13回雫石町民ゲートボール大会 開催

開催日 11月25日（日）

会 場 町営屋内ゲートボール場

参加資格

町内に居住または通勤・通学する小学3年生以上の方

参加料 無料

チーム編成

原則として行政区対抗とし、チームは5～8名で構成しますが、参加者が5名に満たない行政区は1名からでも参加できます。希望により、監督または主将を町ゲートボール協会から派遣します。なお、その際は、事務局において混合チームを編成したうえでの参加となります。

その他 スティック等の用具は事務局で準備します。

申込・問合せ

所定の用紙により11月20日（火）までに下記に申し込みください（申込用紙は下記の施設にあります）。

・町営体育館 692-5030

・町営屋内ゲートボール場 695-2031

厨房レッスン

今回は「肉だんごの甘酢あんかけ」を作ります。

日 時 11月21日（水）10:00～13:00

場 所 中央公民館 調理実習室

講 師 町食生活改善推進員連絡協議会のみなさん

定 員 先着15人

受講料 1人500円

申 込 11月9日（金）までに中央公民館へ（692-4181）

*無料託児室をご希望の方は事前にお申込みください。

町営屋外体育施設冬期休場のお知らせ

次の屋外施設が翌年4月まで冬季休場となります。みなさまのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

◎御明神運動場…11月5日（月）より休場中

◎テニスコート・陸上競技場芝生グラウンド・運動公園内グラウンドゴルフコース・各地区運動場…11月12日（月）より休場

※陸上競技場の全天候部分は11月25日（日）まで積雪時以外にご利用が可能です。

聞いてきました! シリーズ対談・編集担当「K」の小屋屋

〈通算第44回 K編第32回〉

全日本古希軟式野球大会に出場した雫石よしゃれクラブ

代表・監督 藤村 博志 さん
選手会長 徳田 一士 さん



徳田さん（左）、藤村さん

古希野球とは70歳以上の選手で構成された野球チームで、雫石の古希野球チームである雫石よしゃれクラブは現在会員数15人で活動し、今年結成2年目で全日本古希軟式野球大会への出場を勝ち取りました。全日本古希軟式野球大会は、10月15日（月）から兵庫県三田市で行われ、北海道から沖縄まで64チーム1500人が参加しました。出場した雫石よしゃれクラブの代表兼監督である藤村さんと選手会長の徳田さんに、日ごろの活動への想いや全国大会に出場しての感想をお伺いしました。

（K）結成したきっかけは何ですか？

（藤村博志さん：以下（藤））以前から結成の話は出ていましたが、一昨年ようやく人数がそろい、結成しようかということになりました。ほとんどのメンバーが50歳野球、還暦野球をやっていた人で、古希野球もみんなで行おうということで結成しました。還暦野球では、雫石町は全国大会に6回、全国選抜に3回出場し、ベスト16までいったこともあります。

（K）全国大会に出てみていかがでしたか？

（藤）3月ごろから練習を始め、10月15日の全国大会まで、週2回の練習を行ってきました。初出場ではありましたが、何とか1回突破したいという思いでした。6対2で負けてしまいましたが、もう少し頑張れば1回戦突破できるのではないかなという感じを受けてきました。来年も全国大会を目指し、何としても1回戦を突破したいです。県大会は前年度準優勝チームを4対2、3位チームを10対7で破り、全国大会への出場権を獲得したので、力のあるチームだと思っています。

（K）活動で大変なことはありますか？

（徳田一士さん：以下（徳））働いている人も多いので、15人そろって練習するのが難しいということが悩みです。それが十分できればまだまだ伸びるチームだと思います。

（藤）選手を増やせばいいなと思っています。80代の方も2人いますし、新しい選手にも入ってもらいたいです。

（徳）体の調子や年齢も考えなければいけないですし、練習もきついといえきついです。適当にはできません。勝つという気持ちがなければ意味がないので、その気持ちを持ち続けてもらうのが難しいです。みんなの中に全国大会に行くという目標があるので、頑張っているんだと思いますし、全国大会には自分たち以上のチームがいて、勝ちたいという気持ちがモチベーションにつながっています。

（K）野球をやっていてよかったことは何ですか？

（徳）週2回、体を動かしているの、心身ともに健康でいられます。また、家族の理解と協力のおかげで日々の練習や全国大会に行けて感謝しています。

（K）町民のみなさんに伝えたいことはありますか？

（藤）野球をやりたい方はぜひ練習を見に来てください。土曜は9:00～12:00、日曜日は13:30～16:00ごろまで練習しています。



雫石よしゃれクラブのみなさん

あとがき

食欲の秋がやってきた！と思っていたら、もうすぐ冬ですね。雪かきのことを考えると頭が痛いですが、今年は冬の味方“コタツ”を購入したので、冬が来るのが少し楽しみです。憧れのコタツでミカンに挑戦したいと思います。（K）

岩手山にも雪が降り、いよいよ寒い季節がやってくると思うと嫌だなあと感じてしまいます。小さい頃は、雪が降るとワクワクして、クリスマス、お正月と続く冬の行事が待ち遠しかったのに…。大人の楽しい冬の過ごし方、教えてください。（H）

雫石町教育委員会広報紙「教育しずくいし」 2018(平成30)年11月号 (11月8日発行)

編集・発行 雫石町教育委員会 (担当:生涯学習スポーツ課) 〒020-0555 岩手県岩手郡雫石町上曾根田114番地
TEL 019-692-4181 (直通) E-mail: shakyou@town.shizukuishi.iwate.jp

雫石町役場ホームページアドレス: <http://www.town.shizukuishi.iwate.jp/> から 暮らしと行政 → 教育委員会 をクリック!